

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2018年6月1日

【会社名】 GMOペイメントゲートウェイ株式会社

【英訳名】 GMO Payment Gateway, Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 相浦 一成

【本店の所在の場所】 東京都渋谷区道玄坂一丁目14番6号

【電話番号】 03 - 3464 - 2740

【事務連絡者氏名】 取締役副社長 企業価値創造戦略総括本部本部長 村松 竜

【最寄りの連絡場所】 東京都渋谷区道玄坂一丁目14番6号

【電話番号】 03 - 3464 - 0182

【事務連絡者氏名】 取締役副社長 企業価値創造戦略総括本部本部長 村松 竜

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1 【提出理由】

当社は、2018年5月31日付の取締役会において、欧州及びアジアを中心とする海外市場(但し、米国を除く。)において募集する2023年満期ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債(以下2において「本新株予約権付社債」といい、そのうち社債のみを「本社債」、新株予約権のみを「本新株予約権」という。)の発行を決議し、2018年5月31日付で金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第1号の規定に基づき臨時報告書を提出しておりますが、上記取締役会において未確定であった事項が決定されましたので、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき、本臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2 【訂正事項】

訂正箇所は\_\_\_\_\_線で表示しております。

### □ 本新株予約権付社債券に関する事項

( ) 発行価額(払込金額)

(訂正前)

未定

(本社債の発行価額(払込金額)は、当社の代表取締役社長 相浦一成又は取締役副社長 村松竜が、当社取締役会の授権に基づき、本新株予約権付社債に関して当社と下記八記載の幹事引受会社との間で締結される引受契約書の締結日に、投資家の需要状況及びその他の市場動向を勘案して決定する。但し、本社債の発行価額(払込金額)は、本社債の額面金額の100%を下回ってはならない(本社債の額面金額 10,000,000円)。なお、本社債の発行価格(募集価格)と発行価額(払込金額)の差額は、本社債の額面金額の2.5%とする。)

(訂正後)

本社債の額面金額の103.0%(本社債の額面金額 10,000,000円)

( ) 発行価格(募集価格)

(訂正前)

未定

(本社債の発行価格(募集価格)は、当社の代表取締役社長 相浦一成又は取締役副社長 村松竜が、当社取締役会の授権に基づき、本新株予約権付社債に関して当社と下記八記載の幹事引受会社との間で締結される引受契約書の締結日に、投資家の需要状況及びその他の市場動向を勘案して決定する。但し、本社債の発行価格(募集価格)は、本社債の額面金額の102.5%を下回ってはならない。)

(訂正後)

本社債の額面金額の105.5%

( ) 発行価額の総額

(訂正前)

未定

(訂正後)

175億1,000万円並びに本新株予約権付社債券の紛失、盗難又は滅失の場合に適切な証明及び補償を得て発行することがある代替新株予約権付社債券に係る本社債額面金額合計額の合計額

( ) 本新株予約権の行使に際して払い込むべき金額

(訂正前)

(前略)

(2) 転換価額は、当初、本新株予約権付社債に関して当社と下記八記載の幹事引受会社との間で締結される引受契約書の締結日における当社普通株式の終値に1.3を乗じた額とし、計算の結果1円未満の端数を生じる場合はその端数を切り上げた金額とする。

(後略)

(訂正後)

(前略)

(2) 転換価額は、当初、15,106円とする。

(後略)

へ 提出会社が取得する手取金の総額並びに用途ごとの内容、金額及び支出予定時期

( ) 手取金の総額

(訂正前)

(1) 払込総額	未定
(2) 発行諸費用の概算額	6,200万円
(3) 差引手取概算額	未定

(訂正後)

(1) 払込総額	<u>175億1,000万円</u>
(2) 発行諸費用の概算額	6,200万円
(3) 差引手取概算額	<u>174億4,800万円</u>

以 上